

令和8年度当初予算

(水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計)

基礎資料

令和8年2月

呉市上下水道局

目 次

I 各事業会計予算の概要

1 水道事業会計	1
2 工業用水道事業会計	4
3 下水道事業会計	7

II 令和8年度予算資料

○料金収入の推移	10
○人件費の推移	10
○減価償却費・長期前受金の推移	11
○当年度純利益(純損失)の推移	11
○使用可能な資金残高の推移	12
○企業債の推移	12
○給水原価・供給単価の推移	13

- (注) 1 金額には、消費税及び地方消費税の額を含む。
2 各表中の比率は、小数点第2位を四捨五入した。
したがって、構成比率の合計が100.0にならない場合がある。

I 各事業会計予算の概要

1 水道事業会計

(1) 対前年度比較

(単位:千円, %)

区分	令和8年度予算(案)①		令和7年度予算②		比較(①－②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	6,232,757	100.0	6,280,992	100.0	△48,235	△0.8
1 営業収益	4,605,654	73.9	5,908,339	94.1	△1,302,685	△22.0
給水収益	4,117,384	66.1	5,477,955	87.2	△1,360,571	△24.8
受託工事収益	5,805	0.1	5,583	0.1	222	4.0
管理受託収益	190,296	3.1	141,420	2.3	48,876	34.6
一般会計負担金	35,921	0.6	33,165	0.5	2,756	8.3
その他営業収益	256,248	4.1	250,216	4.0	6,032	2.4
2 営業外収益	1,627,102	26.1	372,652	5.9	1,254,450	336.6
受取利息	5,002	0.1	1,354	0.0	3,648	269.4
一般会計補助金	1,258,111	20.2	33,970	0.5	1,224,141	3,603.6
分担金	61,949	1.0	56,078	0.9	5,871	10.5
長期前受金戻入	286,262	4.6	275,399	4.4	10,863	3.9
雑収益	15,778	0.3	5,851	0.1	9,927	169.7
3 特別利益	1	0.0	1	0.0	0	-
収益的支出	6,095,101	100.0	5,975,600	100.0	119,501	2.0
1 営業費用	5,750,320	94.3	5,656,652	94.7	93,668	1.7
人件費	671,642	11.0	715,733	12.0	△44,091	△6.2
維持管理費	3,092,783	50.7	3,079,996	51.5	12,787	0.4
委託料	1,137,449	18.7	1,104,411	18.5	33,038	3.0
修繕費	150,985	2.5	135,055	2.3	15,930	11.8
動力費	79,885	1.3	80,557	1.3	△672	△0.8
薬品費	1,533	0.0	1,488	0.0	45	3.0
分担金	154,201	2.5	193,690	3.2	△39,489	△20.4
受水費	1,270,983	20.9	1,290,036	21.6	△19,053	△1.5
その他経費	297,747	4.9	274,759	4.6	22,988	8.4
減価償却費等	1,985,895	32.6	1,860,923	31.1	124,972	6.7
2 営業外費用	274,781	4.5	227,948	3.8	46,833	20.5
支払利息	221,659	3.6	195,779	3.3	25,880	13.2
雑支出	151	0.0	151	0.0	0	-
消費税及び地方消費税	52,971	0.9	32,018	0.5	20,953	65.4
3 特別損失	70,000	1.1	91,000	1.5	△21,000	△23.1
収支差引	137,656	-	305,392	-	△167,736	-
消費税等資本的収支調整額	143,077	-	218,515	-	△75,438	-
純損益	△5,421	-	86,877	-	△92,298	-
(うち経常損益)	(58,215)	-	(169,604)	-	(△111,389)	-

(単位:千円, %)

区分	令和8年度予算(案)①		令和7年度予算②		比較(①－②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的收入	1,431,012	100.0	2,169,300	100.0	△738,288	△34.0
1 企業債	1,238,600	86.6	1,444,500	66.6	△205,900	△14.3
水道管路整備事業債	1,033,800	72.2	597,800	27.6	436,000	72.9
水道施設整備事業債	204,800	14.3	846,700	39.0	△641,900	△75.8
2 固定資産売却代金	1	0.0	1	0.0	0	－
3 負担金	39,871	2.8	90,068	4.2	△50,197	△55.7
一般会計負担金	30,371	2.1	45,339	2.1	△14,968	△33.0
工事負担金	9,500	0.7	44,729	2.1	△35,229	△78.8
4 補助金	96,900	6.8	188,435	8.7	△91,535	△48.6
5 出資金	55,640	3.9	442,096	20.4	△386,456	△87.4
(受託金)	0	0.0	4,200	0.2	△4,200	皆減
資本の支出	3,478,126	100.0	4,070,108	100.0	△591,982	△14.5
1 建設改良費	2,077,794	59.7	2,727,436	67.0	△649,642	△23.8
建設事務費	320,184	9.2	300,183	7.4	20,001	6.7
水道管路整備事業費	1,206,600	34.7	842,589	20.7	364,011	43.2
水道施設整備事業費	456,226	13.1	1,532,287	37.6	△1,076,061	△70.2
量水器費	4,713	0.1	4,080	0.1	633	15.5
固定資産購入費	75,562	2.2	33,788	0.8	41,774	123.6
リース債務償還金	14,509	0.4	14,509	0.4	0	－
2 企業債償還金	1,365,932	39.3	1,325,509	32.6	40,423	3.0
3 返還金	34,400	1.0	17,163	0.4	17,237	100.4
収支不足額	△2,047,114	－	△1,900,808	－	△146,306	－
補填財源	2,047,114	－	1,900,808	－	146,306	－
消費税等資本的収支調整額	143,077	－	218,515	－	△75,438	－
建設改良積立金	234,000	－	0	－	234,000	－
損益勘定留保資金	1,670,037	－	1,682,293	－	△12,256	－

※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(2) 一般会計繰入金

(単位: 千円)

区分	令和8年度①	令和7年度②	比較(①－②)
収益的収入	1,294,032	67,135	1,226,897
負担金	35,921	33,165	2,756
消火栓等に要する経費(維持管理経費)	35,726	32,850	2,876
消火栓等に要する経費(消防の用に供した水の経費)	195	315	△120
補助金	1,258,111	33,970	1,224,141
上水道の高料金対策に要する経費	3,416	9,068	△5,652
統合前の簡易水道の建設改良に要する経費(利子)	2,471	3,199	△728
統合後に実施する建設改良に要する経費(利子)	1,856	1,282	574
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	4,368	4,284	84
☆水道基本料金免除に要する経費	1,246,000	0	1,246,000
(地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費)	0	16,137	△16,137
資本的収入	86,011	487,435	△401,424
負担金	30,371	45,339	△14,968
消火栓等に要する経費(消火栓等の設置に要する経費)	30,371	45,339	△14,968
出資金	55,640	442,096	△386,456
統合前の簡易水道の建設改良に要する経費(元金)	34,116	39,933	△5,817
統合後に実施する建設改良に要する経費(元金)	2,424	1,863	561
公営企業の脱炭素化の取組に要する経費	6,700	0	6,700
☆過疎債を活用した旧簡易水道施設の更新に要する経費	12,400	87,900	△75,500
(上水道の出資に要する経費)	0	312,400	△312,400
計	1,380,043	554,570	825,473

(単位: 千円)

繰出基準内記	令和8年度①	令和7年度②	比較(①－②)
繰出基準内繰入金	121,643	466,670	△345,027
繰出基準外繰入金	1,258,400	87,900	1,170,500
計	1,380,043	554,570	825,473

☆印は、繰出基準外の繰入金

2 工業用水道事業会計

(1) 対前年度比較

(単位:千円, %)

区分	令和8年度予算(案)①		令和7年度予算②		比較(①－②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益の収入	602,861	100.0	431,780	100.0	171,081	39.6
1 営業収益	420,089	69.7	380,089	88.0	40,000	10.5
給水収益	380,089	63.0	380,089	88.0	0	－
受託工事収益	40,000	－	0	0.0	40,000	皆増
2 営業外収益	54,772	9.1	51,690	12.0	3,082	6.0
受取利息	5,935	1.0	3,510	0.8	2,425	69.1
一般会計補助金	456	0.1	3,458	0.8	△3,002	△86.8
長期前受金戻入	3,162	0.5	4,497	1.0	△1,335	△29.7
雑収益	45,219	7.5	40,225	9.3	4,994	12.4
3 特別利益	128,000	21.2	1	0.0	127,999	12,799,900.0
収益の支出	432,884	100.0	366,504	100.0	66,380	18.1
1 営業費用	414,534	95.8	352,513	96.2	62,021	17.6
人件費	86,130	19.9	82,958	22.6	3,172	3.8
維持管理費	299,714	69.2	240,384	65.6	59,330	24.7
委託料	118,600	27.4	106,660	29.1	11,940	11.2
修繕費	18,414	4.3	8,668	2.4	9,746	112.4
動力費	4,951	1.1	4,788	1.3	163	3.4
薬品費	2,201	0.5	2,194	0.6	7	0.3
負担金	106,513	24.6	108,622	29.6	△2,109	△1.9
その他経費	49,035	11.3	9,452	2.6	39,583	418.8
減価償却費等	28,690	6.6	29,171	8.0	△481	△1.6
2 営業外費用	18,349	4.2	13,990	3.8	4,359	31.2
支払利息	6,635	1.5	7,551	2.1	△916	△12.1
雑支出	1	0.0	1	0.0	0	－
消費税及び地方消費税	11,713	2.7	6,438	1.8	5,275	81.9
3 特別損失	1	0.0	1	0.0	0	－
収支差引	169,977	－	65,276	－	104,701	－
消費税等資本的収支調整額	787	－	7,837	－	△7,050	－
純損益	169,190	－	57,439	－	111,751	－
(うち経常損益)	(41,191)	－	(57,439)	－	(△16,248)	－

(単位:千円, %)

区分	令和8年度予算(案)①		令和7年度予算②		比較(①－②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的収入	134	100.0	1	100.0	133	13,300.0
1 固定資産売却代金	134	100.0	1	100.0	133	13,300.0
資本的支出	97,057	100.0	184,162	100.0	△87,105	△47.3
1 建設改良費	17,676	18.2	94,565	51.3	△76,889	△81.3
建設事務費	9,357	9.6	8,475	4.6	882	10.4
工業用水道施設整備事業費	6,000	6.2	58,000	31.5	△52,000	△89.7
固定資産購入費	2,319	2.4	28,090	15.3	△25,771	△91.7
2 企業債償還金	79,381	81.8	89,597	48.7	△10,216	△11.4
収支不足額	△96,923	－	△184,161	－	87,238	－
補填財源	96,923	－	184,161	－	△87,238	－
消費税等資本的収支調整額	787	－	7,837	－	△7,050	－
損益勘定留保資金	96,136	－	176,324	－	△80,188	－

※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(2) 一般会計繰入金

(単位:千円)

区分	令和8年度①	令和7年度②	比較(①－②)
収益的収入	456	3,458	△3,002
補助金	456	3,458	△3,002
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	456	813	△357
(地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費)	0	2,645	△2,645
計	456	3,458	△3,002

(単位:千円)

繰出基準内訳	令和8年度①	令和7年度②	比較(①－②)
繰出基準内繰入金	456	3,458	△3,002
計	456	3,458	△3,002

3 下水道事業会計

(1) 対前年度比較

(単位:千円, %)

区分	令和8年度予算(案)①		令和7年度予算②		比較(①－②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	8,113,945	100.0	8,135,669	100.0	△21,724	△0.3
1 営業収益	5,575,629	68.7	5,643,950	69.4	△68,321	△1.2
下水道使用料	4,472,086	55.1	4,578,040	56.3	△105,954	△2.3
一般会計負担金	1,044,859	12.9	1,031,343	12.7	13,516	1.3
その他営業収益	58,684	0.7	34,567	0.4	24,117	69.8
2 営業外収益	2,538,315	31.3	2,491,718	30.6	46,597	1.9
受取利息	1,280	0.0	750	0.0	530	70.7
一般会計補助金	956,639	11.8	961,440	11.8	△4,801	△0.5
受託事業収益	153,840	1.9	128,291	1.6	25,549	19.9
長期前受金戻入	1,374,136	16.9	1,383,739	17.0	△9,603	△0.7
消費税及び地方消費税還付金	40,606	0.5	0	0.0	40,606	皆増
雑収益	11,814	0.1	12,629	0.2	△815	△6.5
(県補助金)	0	0.0	4,869	0.1	△4,869	皆減
3 特別利益	1	0.0	1	0.0	0	－
収益的支出	7,890,220	100.0	7,781,332	100.0	108,888	1.4
1 営業費用	7,272,861	92.2	7,130,896	91.6	141,965	2.0
人件費	291,230	3.7	309,417	4.0	△18,187	△5.9
維持管理費	3,458,880	43.8	3,295,667	42.4	163,213	5.0
委託料	2,140,703	27.1	1,833,184	23.6	307,519	16.8
修繕費	331,146	4.2	495,763	6.4	△164,617	△33.2
工事請負費	120,581	1.5	90,795	1.2	29,786	32.8
動力費	494,303	6.3	513,826	6.6	△19,523	△3.8
薬品費	45,314	0.6	51,031	0.7	△5,717	△11.2
材料費	44,579	0.6	35,304	0.5	9,275	26.3
その他経費	282,254	3.6	275,764	3.5	6,490	2.4
減価償却費等	3,522,751	44.6	3,525,812	45.3	△3,061	△0.1
2 営業外費用	617,358	7.8	650,435	8.4	△33,077	△5.1
支払利息	466,856	5.9	445,559	5.7	21,297	4.8
東部処理場受託事業費	93,537	1.2	85,436	1.1	8,101	9.5
ポンプ所及び樋門管理受託事業費	56,815	0.7	39,434	0.5	17,381	44.1
雑支出	150	0.0	150	0.0	0	－
(消費税及び地方消費税)	0	0.0	79,856	1.0	△79,856	皆減
3 特別損失	1	0.0	1	0.0	0	－
収支差引	223,725	－	354,337	－	△130,612	－
消費税等資本的収支調整額	201,736	－	108,268	－	93,468	－
純損益	21,989	－	246,069	－	△224,080	－
(うち経常損益)	(21,989)	－	(246,069)	－	(△224,080)	－

(単位:千円, %)

区分	令和8年度予算(案)①		令和7年度予算②		比較(①－②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的收入	3,510,385	100.0	4,136,843	100.0	△626,458	△15.1
1 企業債	2,264,600	64.5	2,464,200	59.6	△199,600	△8.1
公共下水道事業債	1,909,900	54.4	1,813,700	43.8	96,200	5.3
特定環境保全事業債	236,900	6.7	418,900	10.1	△182,000	△43.4
集落排水事業債	27,800	0.8	86,600	2.1	△58,800	△67.9
資本費平準化債	90,000	2.6	145,000	3.5	△55,000	△37.9
2 固定資産売却代金	1	0.0	1	0.0	0	－
3 負担金	15,012	0.4	30,820	0.7	△15,808	△51.3
4 補助金	491,610	14.0	1,104,425	26.7	△612,815	△55.5
5 出資金	231,668	6.6	233,395	5.6	△1,727	△0.7
6 分担金	7,456	0.2	3,968	0.1	3,488	87.9
7 貸付金回収金	38	0.0	34	0.0	4	11.8
8 他会計長期借入金	500,000	14.2	300,000	7.3	200,000	66.7
資本の支出	5,816,987	100.0	6,608,484	100.0	△791,497	△12.0
1 建設改良費	2,949,252	50.7	3,707,088	56.1	△757,836	△20.4
建設事務費	347,868	6.0	327,240	5.0	20,628	6.3
公共下水道事業費	2,261,850	38.9	1,691,220	25.6	570,630	33.7
特定環境保全事業費	265,900	4.6	506,400	7.7	△240,500	△47.5
集落排水事業費	52,500	0.9	121,200	1.8	△68,700	△56.7
固定資産購入費	21,134	0.4	1,061,028	16.1	△1,039,894	△98.0
2 企業債償還金	2,867,735	49.3	2,901,396	43.9	△33,661	△1.2
収支不足額	△2,306,602	－	△2,471,641	－	165,039	－
補填財源	2,306,602	－	2,471,641	－	△165,039	－
消費税等資本の収支調整額	201,736	－	108,268	－	93,468	－
損益勘定留保資金	2,104,866	－	2,142,002	－	△37,136	－
(繰越利益剰余金処分額)	0	－	221,371	－	△221,371	－

※ 各項目を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(2) 一般会計繰入金

(単位:千円)

区分	令和8年度①	令和7年度②	比較(①－②)
収益的収入	2,001,498	1,992,783	8,715
負担金	1,044,859	1,031,343	13,516
雨水処理に要する経費	1,044,859	1,031,343	13,516
補助金	956,639	961,440	△ 4,801
下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費	38,030	31,859	6,171
水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費	7,423	10,563	△ 3,140
高度処理に要する経費	350	296	54
下水道事業債(特別措置分)の償還に要する経費(利子)	4,810	4,332	478
下水道事業債(臨時措置分)の償還に要する経費(利子)	6,150	7,920	△ 1,770
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	3,772	3,912	△ 140
臨時財政特例債の償還に要する経費(利子)	21	57	△ 36
分流式下水道等に要する経費【集落排水】	82,575	89,928	△ 7,353
水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費【集落排水】	4,576	4,391	185
高資本費対策に要する経費【集落排水】	60,325	48,778	11,547
地方公営企業法の適用に要する経費(利子)【集落排水】	19	10	9
☆経営安定化補助金	496,988	502,300	△ 5,312
☆高資本費対策に要する経費	77,419	86,670	△ 9,251
☆集落排水事業補助金【集落排水】	174,181	170,424	3,757
資本的収入	231,668	233,395	△ 1,727
出資金	231,668	233,395	△ 1,727
雨水処理に要する経費(雨水用地に係る元金償還分)	5,242	5,133	109
雨水処理に要する経費(30年度豪雨災害復旧(3条分)に係る元金償還分)	2,460	2,460	0
下水道事業債(特別措置分)の償還に要する経費(元金)	102,392	97,732	4,660
下水道事業債(臨時措置分)の償還に要する経費(元金)	88,212	93,434	△ 5,222
臨時財政特例債の償還に要する経費(元金)	660	1,430	△ 770
☆集落排水事業出資金【集落排水】	32,702	33,206	△ 504
計	2,233,166	2,226,178	6,988

(単位:千円)

繰出基準内訳	令和8年度①	令和7年度②	比較(①－②)
繰出基準内繰入金	1,451,876	1,433,578	18,298
繰出基準外繰入金	781,290	792,600	△ 11,310
計	2,233,166	2,226,178	6,988

☆印は、繰出基準外の繰入金

Ⅱ 令和8年度予算資料

○料金収入の推移

(単位:千円, 税込み)

区分	水道事業		工業用水道事業		下水道事業	
	水道料金	対前年度比較	工業用水道料金	対前年度比較	下水道使用料	対前年度比較
R4年度	5,267,664	△176,044	471,118	△108,400	4,374,582	△142,434
R5年度	5,259,093	△8,571	432,744	△38,374	4,322,735	△51,847
R6年度	5,446,318	187,225	380,353	△52,391	4,523,773	201,038
R7年度	5,477,955	31,637	380,089	△264	4,578,040	54,267
R8年度	5,357,384	△120,571	380,089	0	4,472,086	△105,954

【水道料金・下水道使用料の改定】

令和6年4月から、水道料金及び下水道使用料の改定を実施
(平均改定率は、水道料金が6.6%, 下水道使用料が6.2%)
この改定は、令和6年度から令和10年度までの期間中に見込まれる累積収支不足額や資金不足の解消などを目的として実施したもの
今後も、経営計画策定時に、料金の見直しについて検討

※ R4～R6年度は決算額, R7・R8年度は当初予算額

※ 水道事業のR4・R5・R8年度は、市の施策として実施した水道基本料金免除分を給水収益相当分として算定

※ 下水道事業はR6年度から集落排水事業分を含む

○人件費の推移

(単位:千円, 税込み)

()内は、退職給付費で内数

区分	水道事業				工業用水道事業				下水道事業			
	職員数	人件費			職員数	人件費			職員数	人件費		
		収益的支出	資本的支出			収益的支出	資本的支出			収益的支出	資本的支出	
R4年度	92	(293,542) 1,065,849	(293,542) 805,467	(0) 260,382	7	(24,334) 95,201	(24,334) 90,360	(0) 4,841	68	(49,557) 622,249	(49,557) 400,562	(0) 221,687
R5年度	86	(207,362) 951,107	(207,362) 695,614	(0) 255,493	8	(24,420) 100,948	(24,420) 95,734	(0) 5,214	70	(31,683) 613,634	(31,683) 381,055	(0) 232,579
R6年度	86	(201,808) 952,540	(201,808) 683,452	(0) 269,088	10	(57,399) 140,302	(57,399) 134,576	(0) 5,726	65	(48,845) 611,639	(48,845) 343,393	(0) 268,246
R7年度	89	(197,360) 987,528	(197,360) 715,733	(0) 271,795	10	(177) 89,878	(177) 82,958	(0) 6,920	68	(28,682) 633,716	(28,682) 341,903	(0) 291,813
R8年度	87	(160,742) 966,759	(160,742) 671,642	(0) 295,117	9	(2,363) 92,584	(2,363) 86,130	(0) 6,454	66	(46,975) 641,030	(46,975) 324,435	(0) 316,595

【人件費】

人件費は、職員に対する給料、手当等、健康保険料等の法定福利費、退職給付費など

【退職給付引当金】

平成26年度から新地方公営企業会計基準の適用に伴い、退職給付引当金の計上が義務化
水道事業は14年分割計上、工業用水道事業は11年分割計上(令和6年度で終了)、下水道事業は一括計上を選択

※ R4～R6年度は決算額, R7・R8年度は当初予算額

※ 職員数は損益勘定支弁職員と資本勘定支弁職員の合計(管理者を除く)で、常勤職員(一般職員及び再任用職員(フルタイム勤務))の人数

※ 人件費は特別損失分を除く

○減価償却費・長期前受金の推移

(単位:千円)

区分	水道事業			工業用水道事業			下水道事業		
	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②
R4年度	1,765,650	283,530	1,482,120	161,213	27,763	133,450	3,367,196	1,359,265	2,007,931
R5年度	1,715,821	271,262	1,444,559	157,857	28,059	129,798	3,342,853	1,325,530	2,017,323
R6年度	1,742,472	275,405	1,467,067	28,078	5,468	22,610	3,506,744	1,415,439	2,091,305
R7年度	1,813,653	275,399	1,538,254	28,649	4,497	24,152	3,493,256	1,383,739	2,109,517
R8年度	1,925,192	286,262	1,638,930	28,681	3,162	25,519	3,505,979	1,374,136	2,131,843

【減価償却費】

施設の取得・更新に要した建設改良費を、取得年度の翌年度から施設の耐用年数に応じて収益的支出に配分

【長期前受金戻入】

固定資産の財源を減価償却のペースに合わせて収益的収入に配分したもので、減価償却費に対する財源（特別利益分は控除）

※ R4～R6年度は決算額, R7・R8年度は当初予算額

※ 工業用水道事業はR5年度末の減損処理の影響により, R6年度から減価償却費と長期前受金戻入の両方が大幅に減額

※ 下水道事業はR6年度から集落排水事業分を含む

○当年度純利益（純損失）の推移

(単位:千円)

区分	水道事業		工業用水道事業		下水道事業	
	当年度 純損益	うち 経常損益	当年度 純損益	うち 経常損益	当年度 純損益	うち 経常損益
R4年度	120,241	118,248	51,136	51,136	188,545	187,036
R5年度	△205,332	△16,316	△2,642,261	4,841	104,265	104,265
R6年度	234,417	272,614	42,928	42,928	199,026	199,026
R7年度	86,877	169,604	57,439	57,439	246,069	246,069
R8年度	△5,421	58,215	169,190	41,191	21,989	21,989

【当年度純利益（純損失）】

水道料金収入・下水道使用料収入などの収益から、給水や汚水処理等に係る経費などの費用を引いた額で、結果、当年度に発生した利益及び損失（いわゆる「黒字」「赤字」）

【経常利益（経常損失）】

当年度純利益（純損失）から特別損益を除いた本来の稼ぐ力

※ R4～R6年度は決算額, R7・R8年度は当初予算額

※ 工業用水道事業はR5年度末の減損処理の影響により, R5年度は多額の純損失が生じた

※ 下水道事業はR6年度から集落排水事業分を含む

○使用可能な資金残高の推移

(単位: 千円)

区分	水道事業				工業用水道事業				下水道事業			
	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	積立金	損益勘定 留保資金	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	積立金	損益勘定 留保資金	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	積立金	損益勘定 留保資金
R4年度	1,507,152	962,959	523,000	21,193	1,066,279	600,833	0	465,446	608,978	306,689	302,289	0
R5年度	1,251,460	757,627	120,000	373,833	1,249,166	0	0	1,249,166	56,175	56,175	0	0
R6年度	1,195,799	758,044	234,000	203,755	651,460	42,928	0	608,532	255,200	56,200	199,000	0
R7年度	1,139,645	808,721	234,000	96,924	550,789	93,463	0	457,326	341,753	284,304	57,449	0
R8年度	913,822	803,300	0	110,522	649,372	262,653	0	386,719	406,646	306,293	57,449	42,904

【使用可能な資金残高】

未処分利益剰余金(積立金への積立可能額)、積立金(減債積立金及び建設改良積立金)及び損益勘定留保資金の合計
安定的に事業を進めていくためには、一定程度保有する必要がある

【利益剰余金】

これまで生じた利益のうち、まだ他の目的に使用していないもので、家計に例えると貯金に相当する

【損益勘定留保資金】

損益計算で費用として計上されるものの、実際には現金の支出を伴わない項目(例えば減価償却費など)によって生じる資金のこと

※ R4～R6年度は決算額(決算認定後)、R7・R8年度はR8年度当初予算書の予定貸借対照表から抜粋

○企業債の推移

(単位: 千円)

区分	水道事業			工業用水道事業			下水道事業		
	借入額	元金償還額	企業債残高 (年度末)	借入額	元金償還額	企業債残高 (年度末)	借入額	元金償還額	企業債残高 (年度末)
R4年度	1,099,100	1,367,018	16,949,964	22,700	99,086	1,130,135	1,463,900	3,054,445	36,099,118
R5年度	1,479,600	1,311,047	17,118,517	7,400	94,705	1,042,830	1,488,900	2,891,176	34,696,842
R6年度	1,894,900	1,297,044	17,716,373	0	94,507	948,323	1,925,400	3,098,529	36,232,991
R7年度	2,737,900	1,325,509	19,128,764	0	89,597	858,726	3,141,300	2,901,396	36,472,895
R8年度	1,238,600	1,365,932	19,001,432	0	79,381	779,345	2,264,600	2,867,735	35,869,760

【企業債】

施設取得や更新に係る経費を賄うため借り入れる資金、後年度に料金収入などで返済

〔水道事業〕

建設改良積立金の活用による借入抑制のため、企業債残高は減少していたが、老朽施設に係る改築・更新事業費の増に伴う借入額の増により、令和5年度以降は増加傾向

〔工業用水道事業〕

建設投資が一段落したことにより、企業債残高は減少傾向

〔下水道事業〕

汚水処理に係る建設投資が一段落したことにより、企業債残高は減少傾向

※ R4～R6年度は決算額、R7年度はR6繰越額+R7.12月補正後予算額、R8年度は当初予算額

※ 下水道事業はR6年度から集落排水事業分を含む

○給水原価・供給単価の推移

(単位:円)

区分	水道事業			工業用水道事業			下水道事業		
	給水原価①	供給単価②	差引(②-①)	給水原価①	供給単価②	差引(②-①)	汚水処理原価①	使用料単価②	差引(②-①)
R4年度	243.0	236.2	△6.8	13.0	13.8	0.8	297.3	217.1	△80.2
R5年度	250.0	238.2	△11.8	15.1	13.8	△1.3	305.2	218.6	△86.6
R6年度	245.4	251.8	6.4	13.9	13.8	△0.1	264.0	230.0	△34.0
R7年度	255.2	257.3	2.1	13.4	13.8	0.4	273.3	234.4	△38.9
R8年度	267.3	257.4	△9.9	14.2	13.8	△0.4	285.0	233.3	△51.7

【給水原価】【汚水処理原価】

1立方メートル当たりの生産原価

【供給単価】【使用料単価】

1立方メートル当たりの販売価格・使用料価格

※ R4～R6年度は決算額, R7・R8年度は当初予算額

※ 水道事業のR4・R5・R8年度供給単価は, 市の施策として実施した水道基本料金免除分を給水収益相当分として算定

※ 下水道事業はR6年度から集落排水事業分を含む

※ 汚水処理原価についてR6年度から長期前受金戻入を除いて算定